

浦山純子

ピアノ・リサイタルシリーズ
with Friends Vol.2

ショパン：ノクターン 第16番 変ホ長調 Op.55-2
：ノクターン 第13番 ハ短調 Op.48-1
Fryderyk Chopin : Nocturne No.16 in E-Flat Major Op.55-2
: Nocturne No.13 in C Minor Op.48-1

ラフマニノフ：楽興の時 Op.16
Sergey Rachmaninov : Moments musicaux Op.16

シューマン：3つのロマンス Op.94*
：アダージョとアレグロ 変イ長調 Op.70*
Robert Schumann : 3 Romanzen Op.94*
: Adagio und Allegro Op.70*

プーランク：オーボエとピアノのためのソナタ*
Francis Poulenc : Sonate pour hautbois et piano*

Junko Urayama
Piano Recital Series

2019年10月6日[日] 14:00開演(13:30開場)

 浜離宮朝日ホール

東京都中央区築地5-3-2 朝日新聞社新館2階 TEL.03-5541-8710
交通のご案内/都営地下鉄大江戸線「築地市場」駅 A2出口すぐ

全席指定 ¥4,500(消費税込) 6/21(金)より前売り開始

朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (オペレーター対応 日・祝除く 10:00~18:00)

<https://asahihall-ticket.jp> 朝日ホール・チケットセンター

チケットぴあ 0570-02-9999 <http://pia.jp/t/> (Pコード:147-126)

主催:朝日新聞社/株式会社1002[イチマルマルニ] 協力:スタインウェイ・ジャパン株式会社 後援:一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)

お問合せ・プロデュース:株式会社1002 03-3264-0244 <http://www.1002.co.jp/>

※未就学児の入場はお断りしております。託児サービスをご利用ください。イベント託児・マザーズ(要予約) 0120-788-222 ※出演者・プログラムは変更になる場合がございます。予めご了承ください。



古部賢一

新日本フィルハーモニー交響楽団
首席オーボエ奏者
(*…共演)

Junko Urayama

Piano Recital Series

浦山純子 Junko Urayama, Piano

桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業後、ポーランド国立ワルシャワショパン音楽院に留学。1995年ラジヴィウ国際ピアノコンクール優勝、及び最優秀ショパン賞(ポーランド)、98年ポリーノ国際ピアノコンクール最高位(イタリア)を始めとする数々の賞を受賞。

96年よりロンドンを拠点とし、名門ウィグモアホールにてデビュー。ヨーロッパ各国でソロリサイタル、コンチェルトから室内楽に至るまで幅広く活動し、2002年にはウラディミール・アシュケナージ指揮フィルハーモニア管弦楽団とグリーグ:ピアノ協奏曲を共演し成功を収め、再びフィルハーモニア管弦楽団に招かれて同年チチェスター音楽祭にて演奏。

05年に帰国、銀座・王子ホールでデビュー後、多彩な企画で演奏活動を展開し、スタインウェイ・ジャパン(株)の“Young Virtuoso Series”のアーティストとしても全国各地でコンサートをを行ったほか、国内外で教育・福祉関係のためのチャリティ活動にも力を入れている。

09~12年のリサイタルシリーズ「心の旅への誘(いざない)」は、「奥の細道」から着想された柏木俊夫:『芭蕉の奥の細道による気紛れなパラフレーズ』を取り上げる独創的な企画が注目を集め、連動して発表した本作品の全曲録音CD<VOYAGE ヴォヤージュ>は、その文化・芸術的価値を高く評価されて文化庁芸術祭に選出された。

14~17年には自身の代名詞ともいえる作曲家、ショパンとラフマニノフの生涯を追う全4回のリサイタルシリーズ「ショパン&ラフマニノフの世界」を開催。第1回に連動して<CONCERTOS コンチェルト>(ショパン:ピアノ協奏曲第1番&ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第2番、山下一史指揮/仙台フィルハーモニー管弦楽団)をリリースするなど、華々しくコンセプト的な企画が好評を博した。

18年からは、前半はピアノソロ、後半は毎回異なるゲストを迎えた室内楽という、多彩かつ豪華なリサイタルシリーズ「With Friends」をスタート。

CDはこれまでに、03年<Piano Recital ピアノリサイタル>、05年<Fantasie ファンタジー>、07年<Soirée ソワレ>(以上イギリス・シンフォニカレコード)、12年<VOYAGE ヴォヤージュ>、14年<CONCERTOS コンチェルト>、17年<Serce セルツェ>(以上ソニーミュージック/ミュージズ)をリリースしている。

浅野 繁、奥村洋子、安川加壽子、アンジェイ・ステファンスキ、スラミタ・アロノフスキ各氏に師事。スタインウェイ・アーティスト。

浦山純子オフィシャルWEBサイト <http://www.junkourayama.com/>



古部賢一 Ken-ichi Furube, Oboe

日本を代表するオーボエ奏者の1人。東京藝術大学在学中に小澤征爾に認められ、新日本フィルハーモニー交響楽団の首席オーボエ奏者に就任。その後ミュンヘン音楽大学大学院でギュンター・パッシンに学ぶ。ハンブルク北ドイツ放送交響楽団、ベルリン・ドイツ交響楽団、ベルリン放送交響楽団などに客演首席奏者として招待され、ソリストとしても国内外のオーケストラや、エマニュエル・パユ、ポール・メイエ、ライナー・キュッヒル、諏訪内晶子、榎本大進ら世界的アーティストたちとの共演を重ねる。鈴木大介(Gt)とのデュオや渡辺香津美(Gt)、小曾根真(Pf)らとの共演など、ジャンルを超えた多彩なコラボレーションも展開。ラ・フォル・ジュルネ TOKYO、セイジ・オザワ松本フェスティバル、宮崎国際音楽祭、木曾音楽祭、ル・ポン国際音楽祭などに定期的に出演。15歳から指揮活動にも余念がなく、これまでに静岡交響楽団、シエナ・ウインド・オーケストラ、東京佼成ウインドオーケストラなどと共演している。東京音楽大学、相愛音楽大学、桐朋オーケストラ・アカデミー非常勤講師、札幌大谷大学(芸術学部)客員教授。国際オーボエコンクール・東京、日本音楽コンクールなどの審査員を務め、先年には母校ミュンヘン音楽大学から招かれマスタークラスを行った。出光音楽賞をオーボエ奏者として初めて受賞(1999年度)。

全6枚好評発売中!



「セルツェ」
ソニーミュージック/ミュージズ
MECO-1038 ¥3,000(税別)



「コンチェルト」
ソニーミュージック/ミュージズ
MECO-1022 ¥2,857(税別)



「ヴォヤージュ」
ソニーミュージック/ミュージズ
MECO-1011 ¥2,857(税別)



「ソワレ」
イギリス・シンフォニカレコード
¥2,381(税別)



「ファンタジー」
イギリス・シンフォニカレコード
¥2,381(税別)



「ピアノリサイタル」
イギリス・シンフォニカレコード
¥2,381(税別)